学習・教育目標	具体的な達成内容	履修科目		履俑	修したっ	セメスタ	7—に月	え績を訂		自己	備考(不可の場合は再履修計画)	
	共体的な達成的各	/接 杉 / 十 口	1	2	3	4	5	6	7	8	採点	哺先(个可の場合は丹復修計画)
	(A-1) 専門分野における技術的内容を論理 的に表現する日本語の技術文書が作成でき	◎電気電子工学セミナー										
コミュニケーションの基本である情報を伝達する	る。	◎電気電子工学実験 I										
ための文章表現能力,プレゼンテーション能力の基礎を身につける。		◎電気電子工学実験II										
		◎電気電子工学実験III										
		◎卒業研究										
	(A-2) 専門分野における技術的内容を,第三 者に効果的に伝えるための日本語によるプレ	◎電気電子工学セミナー										
	ゼンテーションができる。	◎卒業研究										
		◎英語(普遍教育科目)										
		◎英語(普遍教育科目)										
		科学技術英語										
工具, 計測器およびコン	(B-1) 簡単な電子装置を製作するために必要な工具等を使用することができる。	◎電気電子工学実験 I										
ピュータの使用法など、実践的技術者としての技		◎電気電子工学実験II										
能の基礎を身につける。		◎電気電子工学実験III										
	(B-2) 電気電子分野における基本的な計測器 について,測定原理を理解し,目的に応じて	○電気電子計測										
	適切な計測器を選択して使用することができる。	◎電気電子工学実験 I										
		◎電気電子工学実験II										
		◎電気電子工学実験III										
	(B-3) 技術者として必要となる用途(データ解析,シミュレーション,文書作成,プレゼンテーション資料作成,インターネットによる情報収集とコミュニケーション)において,コンピュータをツールとして使用できる。	◎情報処理(普遍教育科目)										
		○プログラミングI										
		○プログラミングII										
		◎計算機の基礎										

学習・教育目標	具体的な達成内容	履修科目		履何	修したせ	マメスタ	マーに成	え績を記		自己	備考(不可の場合は再履修計画)	
于自己教育自信	米仲切な達成門	//发 シ/ T ロ	1	2	3	4	5	6	7	8	採点	浦名(小町の物口は円腹修計画)
		◎卒業研究										
(C)事象の観測と考察能 力	(C-1) 観測されたデータから有意なものを 選択し,結論を導くことができる。	◎電気電子工学実験II										
物理現象を観測しデータを的確に評価考察する能		◎電気電子工学実験III										
力,技術者としての思考 能力や洞察力を身につけ る。	(C-2) 観測データや解析結果などを分析・考察し、一般化した結論を導くことができる。	◎電気電子工学実験II										
ري. ا		◎電気電子工学実験III										
	(C-3) 基本的な自然科学に開する諸現象について,実験的経験に基づいて実感をもって	◎物理学基礎実験 I										
	提えることができる。	O化学基礎実験										
		◎電気電子工学実験 I										
修得		◎微積分学B1										
晋遍性のある数学および 物理学について十分な基 礎学力を身につける。さ		◎微積分学演習B1										
一 に に に に に に に に な に な に な に は に は に は に は に は に は に に は に に は に に に に に に に に に に に に に		◎線形代数学B 1										
遍的見方や問題解決の手 法を見出すための基礎能		◎線形代数学演習 B 1										
力を身につける。		◎微積分学B 2										
		◎微積分学演習B2										
		◎線形代数学B 2										
		◎線形代数学演習B2										
		◎微分方程式										
		◎微分方程式演習										
		○複素解析										
		○複素解析演習										
		○確率基礎論										

学習・教育目標	具体的な達成内容	履修科目		履	修した	セメスク	ターに	載績を 記	自己	備考(不可の場合は再履修計画)		
子自・教育日保	共体的な達成的各	/复1157十日	1	2	3	4	5	6	7	8	採点	浦方(个可の場合は丹腹修計画)
		◎応用数学										
		○偏微分方程式										
		○偏微分方程式演習										
	(D-2)電気電子工学を中心に,工学一般において応用可能な物理・化学に関する基礎的事	◎物理学BI力学入門1										
	項を修得し,専門分野における問題解決に利用できる。	◎物理学演習 B I 力学演習 1										
		○基礎化学A										
		◎物理学BII力学入門 2										
		◎物理学演習 B II 力学演習 2										
		◎電磁気学Ⅰおよび演習										
		○基礎化学B										
		◎電磁気学Ⅱおよび演習										
		○統計力学										
		○量子力学										
	(D-3)工学全般の基礎をなす数学および物理 に開する基礎事項を習得し,工学全般に共通	◎微積分学B1										
	する原理や考え方を身につける。	◎微積分学演習B1										
		◎線形代数学B 1										
		◎線形代数学B1演習										
		◎物理学BI力学入門1										
		◎物理学演習 B I 力学演習 1										
		○基礎化学A										
		◎微積分学B2										

学習・教育目標	具体的な達成内容	履修科目	履修したセメスターに成績を記入									備考(不可の場合は再履修計画)
子自・教育口伝		// // // // // // // // // // // // //	1	2	3	4	5	6	7	8	採点	佣考(かりの場合は丹腹修計画)
		◎微積分学演習B2										
		◎線形代数学B 2										
		◎線形代数学演習 B 2										
		◎物理学BII力学入門 2										
		◎物理学演習BII力学演習 2										
		◎電磁気学Iおよび演習										
		○基礎化学B										
		◎微分方程式										
		◎微分方程式演習										
		○複素解析										
		○複素解析演習										
		◎電磁気学IIおよび演習										
		○統計力学										
		○確率基礎論										
		◎応用数学										
		○偏微分方程式										
		○偏微分方程式演習										
		○量子力学										
(E) 専門的知識の修得 電気電子工学に関する基	(E-1) 電磁気学およびそれを母体とした主要 事項を理解し、これに立脚して電気電子工学 の主要事項を体系的に位置づけられる。	◎電磁気学Iおよび演習										
用できる能力を身につけ		◎電磁気学IIおよび演習										
る。		◎電磁気学IIIおよび演習										

学習・教育目標	具体的な達成内容	履修科目		履	修した	セメスタ	ターに月	述績を	自己	備考(不可の場合は再履修計画)		
	交(PH)/よ達/以下1位	/接 IS/1T 口	1	2	3	4	5	6	7	8	採点	開名(作用の物口は円腹修計画)
		◎基礎電子物性										
		○量子力学										
		○半導体物性										
	(E-2) 電気回路およびそれを母体とした主要 事項を理解し、これに立脚して電気電子工学	◎回路理論 I および演習										
	の主要事項を体系的に位置づけられる。	◎回路理論IIおよび演習										
		◎制御理論 I										
		◎基礎電子回路										
		○電カシステム										
		○制御理論II										
	(E-3) 電気電子工学の主要な応用分野の概要 について理解し,個々の技術を電気電子工学 全体の技術体系の中に位置づけることができ	○量子力学										
	全体の技術体系の中に位置づけることができ る。	○情報理論										
		○半導体物性										
		○電カシステム										
		○通信工学基礎										
		○制御理論II										
	(E-4)電気電子工学分野における最新の技術動向の概要について理解し,関心を持つ。	○量子力学										
		○情報理論										
		○半導体物性										
		○電カシステム										
		○通信工学基礎										
		○制御理論II										

学習・教育目標	具体的な達成内容	履修科目		履俑	多したも	セメスタ	一に月	え績を訂		自己	備考(不可の場合は再履修計画)	
		A复1167年日	1	2	3	4	5	6	7	8	採点	哺先(个可の場合は丹復修計画)
(F)問題解決能力·実践 力	(F-1) 電気電子工学の基礎的問題に関して, 理論的考察に基づいて仮説を立て,これを検	◎電気電子工学実験 I										
して, 理論的・論理的思	証するための実験を計画し、実行することができる。	◎電気電子工学実験II										
考に基づいて計画的かつ 現実的な問題解決の手法		◎電気電子工学実験III										
を身につける。また,独 自にあるいはチームワー クで解決する能力を育		◎卒業研究										
て、総合力を持つ技術者となる素養を身につけ	ソフトウェアなどを,多面的な視点で評価し	◎電気電子工学実験 I										
3.	ながら設計し,製作することができる。	◎卒業研究										
	(F-3)電気電子工学に関連する簡単な技術的 問題の解決策を案出し,実現に向けた実行手	◎電気電子工学実験 I										
	順を立案できる。	◎卒業研究										
	(F-4)チームのメンバーの個性や適性を考慮し、協調して問題の解決に当たることができ	◎電気電子工学実験 I										
(G)技術と社会の関わり 方の理解		◎こころと発達(教養コア科目)										
係、および技術が社会や		◎社会と歴史(教養コア科目)										
自然に及ぼす影響を理解 し、技術者としての責任 を自覚する能力を身につ		◎くらしと環境(教養コア科目)										
を目見りる能力を身につける。		技術者倫理										
		◎卒業研究										
	(G-2)技術的判断が必要な状況において,技術者の取るべき態度について考察することがで	◎こころと発達(教養コア科目)										
	きる。	◎論理と哲学(教養コア科目)										
		◎いのちと科学(教養コア科目)										
		◎くらしと環境(教養コア科目)										
		技術者倫理										
		◎卒業研究										
	(H-1) 日本語および英語の技術文書から,必要な情報を取り出すことができる。	◎電気電子工学実験 I										

学習・教育目標	具体的な達成内容	履修科目		履何	修した	セメスタ	マ―(こ月	 技績を言	自己採点	備考(不可の場合は再履修計画) 備考(不可の場合は再履修計画)		
	兵体的な達成的谷	//复1/5/个十二	1	2	3	4	5	6	7	8	採点	帰分(1・引の/物口(6円)度(19円)回/
		科学技術英語										
		◎卒業研究										
	(H-2) 電気電子工学に関連する新しい知識を 自ら学習して吸収する意欲を持ち,それを実 践に反映することができる。	◎電気電子工学実験 I										
		◎卒業研究										
	(H-3) 電気電子工学に関連する新しい知見 を,電気電子工学の枠組み全体の中に位置づ けて理解することができる。	全ての専門科目が関与										
		◎卒業研究										
	(H-4) 困難な技術的課題に対しても, 実行性のあるアプローチで積極的に取り組むことができる。	◎電気電子工学実験 I										
		◎卒業研究										